



成人のための最近の MFT

～今、口腔機能に求められていること GoodTeeth, Good Smile & Good Life～

M.I.H.O. 矯正歯科クリニック MIHO 歯科予防研究所
今村 美穂

成人の MFT の特徴

Motivation に対して子供より

1. 自分の意思をはっきり決めることができる
2. 機能に対する改善の必要な理解をしてもらいやすい
3. 有言実行により訓練や指導を生活に取り入れてくれる
4. 改善の結果をより自分の成果として喜んでくれる
5. 仕事などの忙しい社会生活の中で MFT の時間がとりにくい
6. 100% の改善を求められない
7. 成人までの長い年月の習慣は変えにくい
8. 100% の改善は求められないことが前提。できる範囲で
9. 個人の主訴や必要性への期待度により結果は大きく異なる

MFT の成人に対する効果の期待

- 1: 神経可塑性の考え方で、1日短時間でも習慣や行動を変える行動変容療法としての結果
- 2: 機能習得から習慣化（ハビリテーション）ができていない機能不全症そして機能減退（フレイル）から機能低下症までの段階（リハビリテーション）に応じた指導と考え方
- 3: 社会の QOL（Quality of Life）向上と健康寿命に対する期待
- 4: 咀嚼、嚥下、発音、呼吸、姿勢、表情などに対するケア
- 5: 筋肉バランスの向上と維持の必要性とその実感（口腔周囲筋ケアと体調管理）
- 6: AntiAging への期待

MIHO's Functional Orthodontics（MIHO 機能的矯正治療）の考え方

- 1: 上顎拡大（可能なら）及び歯列改善による上顎歯列弓形態の改善（舌を前方を挙上し安静位にする指導）
 - 2: 下顎を上顎に適合させる機能的な下顎位の確立のための咬合改善（舌の側方及び後方の挙上指導と咀嚼、嚥下、呼吸訓練）
 - 3: 歯列咬合完成（平衡の取れた筋肉位を目指し機能的な安静位と活動できる習慣性指導）
 - 4: 歯列咬合の保定（姿勢、表情も含む機能的安定と習慣化）
- このような概念に沿った症例を供覧したいと思います。

略 歴

今村 美穂 歯科医師、医学博士
Miho Imamura D. D. S., PhD

M.I.H.O. 矯正歯科クリニック院長
株式会社 MIHO 歯科予防研究所 代表
（一財）今村美穂財団設立
日本矯正歯科学会認定医
日本成人矯正歯科学会専門医
AAO アメリカ矯正歯科学会インターナショナルメン
バー
アレキサンダー研究会会員

経歴

1986年 日本歯科大学卒業
1986年～1996年 大野矯正歯科クリニック勤務
1986年～アレキサンダー研究会会員（2012～2013 日
本会長）
1987年～2003年 今村臨床歯科研究所矯正科勤務

1988年 日本大学歯学部矯正科修了
1988年 日本矯正歯科学会会員
1988年 日本成人矯正歯科学会会員
1988年～2002年 DMACC（デモイン・エリア・コ
ミュニティカレッジ・アメリカ）予防歯科研
究室主宰
1991年～ AAO アメリカ矯正歯科学会国際会員
2003年 miho 矯正歯科クリニック開業
2009年 M.I.H.O. 矯正歯科クリニック移転開業
2011年 株式会社 M.I.H.O. CEO
2013年 株式会社 MIHO 歯科予防研究所 CEO
2014年 山梨大学医学部大学院卒業 医学博士
2019年 （一財）今村美穂財団代表理事

主催セミナー
MOS 矯正歯科セミナー（1990年～）
MFT 口腔筋機能療法セミナー（2010年～）